

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
平成29年6月26日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 名古屋市熱田区神宮四丁目	
3番36号	
株式会社メイエレック	
氏 名 代表取締役 清水 良一	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 052-678-1771	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名 称	株式会社メイエレック
事業場の所在 地	名古屋市熱田区神宮四丁目3番36号
計画期 間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種 類	08 設備工事業
②事業の規 模	元請完成工事高：64.7億円
③従業員 数	539人

④産業廃棄物の一連の処理の工程	鉄道工事：がれき類→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 陶磁器くず→最終処分業者に委託して、埋立処分 廃プラスチック類→再生処理業者に委託して RPF 燃料として再資源化 建設工事：がれき類→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託して RPF 燃料として再資源化
-----------------	---

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 社長（廃棄物管理総括責任者） 担当役員 経営管理部（法規制登録、管理、内部監査） 安全管理部（管理手順書改定、マニフェスト交付状況報告） 一排出部署 部署長（産業廃棄物管理責任者、保管場所管理、マニフェスト交付）			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
1 現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 建設業であるため受注高により増減が激しく、発生原単位によって現状把握と目標を定めた。排出の抑制については特に電気設備工事での削減に重点を置いた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	

		排出 量	t	t
		(今後実施する予定の取組) 設計段階で発注者及び関連工事担当者と事前検討を行い、発生量の削減に努める。		
産業廃棄物の分別に関する事項				
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、金属くず、木くず、陶磁器くずはそれぞれに分類して、保管している。		
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き、分別を徹底する。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った	t	t

		産業廃棄物の量		
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（ 28 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託 量	t	t
	再生利用業者への 処理委託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への 処理委託 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 委託先処理業者について定期的に実地確認を実施している。 不適正な委託処理をしないよう、社内で定期的に勉強会を実施している。		

（第5面）

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理委託 量	t	t
	再生利用業者への 処理委託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託 量	t	t

		(今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定処理業者や再生利用業者を選定・処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ① 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ② 欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④ 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別 紙 （第2面）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状【前年度(平成28年度)実績】 (単位:t)

産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラ類	ガラス 陶磁器くず	金属くず	木くず	石綿含有ガラス・コ ンクリート・陶磁器く	その他
排 出 量	148.5	691.64	223.91	4	11.3	21	1	7.53

②計画【目標】 (単位:t)

産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラ類	ガラス 陶磁器くず	金属くず	木くず	石綿含有ガラス・コ ンクリート・陶磁器く	その他
排 出 量	20	690	230	5	40	22	1	8

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(平成28年度)実績】 (単位: t)

産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	金属くず
全処理委託量	148.5	691.64	223.91	4	11.3
優良認定処理業者 への処理委託量	148.5	338.75	13.7	0	0.98
再生利用業者への 処理委託量	148.5	691.64	179.21	1	11.3
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0

産業廃棄物の種類	木くず	紙くず	廃油	石綿含有ガラス・コン クリート・陶磁器くず
全処理委託量	21	0	0.02	1
優良認定処理業者 への処理委託量	17.6	0	0	1
再生利用業者への 処理委託量	21	0	0.02	0
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0

②計画 【目標】 (単位: t)

産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	金属くず
全処理委託量	20	690	230	5	40
優良認定処理業者 への処理委託量	20	150	15	0	12
再生利用業者への 処理委託量	0	540	215	5	28
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0

産業廃棄物の種類	木くず	紙くず	廃油	石綿含有ガラス・コン クリート・陶磁器くず
全処理委託量	22	0	0.5	0
優良認定処理業者 への処理委託量	12	0	0	0
再生利用業者への 処理委託量	10	0	0.5	0
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0